

育桜会だより

逆境に負けず創り上げた修学旅行

コロナのため、今年度の修学旅行は、行き先が沖縄から南九州へと変更になりましたが、「学びの質」を落とさないよう、工夫を重ねながら内容の充実を図りました。そして今回特にこだわったのは、特攻隊の基地があった知覧における平和学習でした。現地においては、特攻兵の方々の哀しい本音がしたためられた遺書を、涙を流しながら読みふけり、命の尊さを痛切に感じ取っている子が何人も見受けられました。また、SDGs未来都市に選定されている鹿児島市においてはESDの実践を深く学び、事後学習では持

続可能な未来を創る独自のアイデアも考案しました。さらに鹿児島での別研修、夜のレクリエーション、球磨川でのラフティングも、満面の笑みの中で、大変充実しました。

これは、逆境にも負けず、2年半誠実に努力してきた子ども達の大きな学習成果である、とも言えます。子ども達の素晴らしいさと底力を、改めて実感させてもらった感慨深い修学旅行でした。

1・2年合同奈良めぐり

10月5日、1・2年生は7コースに分かれて地域フィールドワーク「奈良めぐり」を実施しました。

方や大学・研究機関の先生、学生さんのサポートを得ながら意欲的に各コースで課題解決型の探究学習を行い、2年生が1年生をリードする形で、学年を越えたつながりのある学びとなりました。

事後学習では、SDGsとの関わりについて振り返ることを通して持続可能な在り方や、なぜそこに価値を感じるのか意見を交流しあい、お互いがさらに考えを深め合うことができました。

Day 1



桜島をバックにジャンプ！



かごしま環境未来館での学習



鹿児島市のSDGsを学ぶ



Aコース



Bコース



Cコース



Dコース



Eコース



Fコース



Fコースプレゼン



Gコース

wakuwaku



Day 2



鹿児島市内で班別研修



スタジオでレクリエーション



知覧での平和学習

Day 3



球磨川でラフティング



熊本でお買い物



帰りは飛行機



dokidoki



文化の森

今年度、制限の多い形でしたが、無事に「文化の森」を開催することができました。文化系部活動さんには、夏休み返上で創意工夫を凝らした展示発表を用意していただき、多くの生徒さんから「こんなに楽しい活動をしているのかと驚いた」という声を頂きました。有志発表では個性を存分に活かした動画を提供していただき、「来年は自分も出てみたい」という声も聞かれています。また、表現する楽しさを伝えてもらうことができました。

クイズ大会では必死に答えを教え合い、学級が一つになつていく様子を見ることができました。改善点も多く見つけましたが、これからも表現する楽しさ、協力する喜び、個性を活かした面白さなど、附中生の良さが光る行事となつていくことを願います。ありがとうございました。



通学路側溝蓋設置の要望へ

生活安全部では、6月20日、9月15日に朝の登校立哨指導を行いました。(セブンイレブン前交差点、狭岡神社前、学校プール前の3ヶ所にて)こどもたちは交通ルールを守り、元氣よく挨拶してくれました。

狭岡神社西側の坂道は、車もすれ違いにくい程の道幅であるにも関わらず、側溝の蓋がないため、特に通学時間帯には、附中生、小学生、車の行き

来に危険が伴っています。蓋がないのは、土地や物理的な問題が色々あるようですが、こどもたちの安全を守るため、地域や佐保小学校とも連携しながら、側溝蓋設置の要望書を作成し、今年度中に奈良市へ提出予定です。

教育後援会主催のふれあいの会が3年ぶりに開催され、20名強の保護者が参加されました。

1限目は若森先生に「書道」をご指導頂きました。見本の型どおりに書き写す書写に対し、書道は書写ほどきまりがあるものではなく、文字を許容して書く、アートの部類に入ること学びました。

立体的な文字の感覚を楽しんで、好きな自体、パランスで書いてみて下さい、とお手本は特にありませんでした。手のひらサイズの色紙にそれぞれ、気持ちの趣くまま、いつもと違う書き方、例えば利き手ではない方に筆を持つたり、タッチを変えたりして、好きな文字を書きました。感性で書き上げるという新鮮な書道体験でした。

2限目は佐竹先生に「化石発掘」についてご指導頂きました。宝石を見つけた場合はマグマにある火成岩を調べ、化石を見つけた場合は堆積岩を調べて下さいねと楽しいお話を頂きながら、メガネを装着し、軍手、釘、ハンマーを手にし、奇跡の発見を夢見て、慎重に石を叩き割っていました。手で石を割ることができたらその石は比較的新しい時代の地層から取れたものであり、割れなかったら数億年前の地層であるそうです。

登下校の様子



MIMAMORI



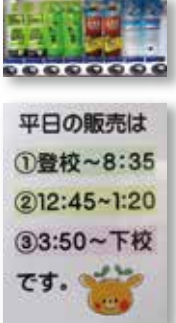
TUUGAKURO KAKUNINN



待望の自販機が保健室前に設置されました

ラインナップは、ポカリ250ml¥90、500ml¥130、BODY MAINTENANCE ¥150、お〜いお茶¥130、麦茶¥130、クリスタルガイザー¥100、販売時間は、①登校〜8:30、②12:45〜1:20、③3:50〜下校です。自販機の前には、休憩スペースもあり、忙しい学校生活の中でホッと一息つけそうです。水筒の中を飲み干してしまった時や忘れた時も安心♡物価高な中でちょっとお得なのも嬉しい♪との声が聞かれました。

TAIBOUNOZIHANNKI



教育相談会の開催

「子どもの困りごとについて」をテーマとして、気軽に学校にお越しいただき、会員同士で話し合う場として、これまで2回実施しました。話し合う中で何かのきっかけを得られたらなあと思うています。今後も不定期で開催予定です。(育桜会本部)

参加者のご感想

1回目引き続き、思春期真っ只中の子どもたちの様子や接し方についてそれぞれが思いを語り合いました。

子どもの気持ちにどうやって寄り添えばよいか、どこまで寄り添えばよいか、各家庭の悩みは様々でした。子どもの気持ちや思いを第一に優先し、見守ることの大切さや難しさも学びました。

他のご家庭の様子は普段なかなか伺い知れず、相談しにくい現状がある中、教育相談会という場を介して話をしたことで、周りから共感して貰った思いを語り合いました。

編集後記

2学期に入り多くの行事が開催され、子どもたちの笑顔や一生懸命に取り組み姿を見ることができました！無事に終えることができたのも先生方のご尽力と保護者の方々の協力のおかげです。本当にありがとうございます。

これからも行事や学校生活における子どもたちの様子やPTAの取り組みについて、分かりやすくお伝えしたいと考えております。

いよいよ冬本番。まだまだ気を抜けないですがコロナもインフルエンザも吹き飛ばしていきたい来年はもっと良い年になりますように。

土曜ふれあいの会



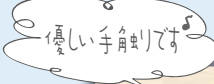
立音室の机がリニューアルされました



従来の机との比較



つや出し用のぬか袋



新しくなった机の縁

夏休み中に音楽室の机が更新されました。艶出しのために掃除の時間にぬか袋で磨いているそうです。杉材は柔らかいので筆圧が強いと残ってしまつかも？大切に使いていきたいですね。

通学路側溝蓋設置の要望へ

生活安全部では、6月20日、9月15日に朝の登校立哨指導を行いました。(セブンイレブン前交差点、狭岡神社前、学校プール前の3ヶ所にて)こどもたちは交通ルールを守り、元氣よく挨拶してくれました。

狭岡神社西側の坂道は、車もすれ違いにくい程の道幅であるにも関わらず、側溝の蓋がないため、特に通学時間帯には、附中生、小学生、車の行き

来に危険が伴っています。蓋がないのは、土地や物理的な問題が色々あるようですが、こどもたちの安全を守るため、地域や佐保小学校とも連携しながら、側溝蓋設置の要望書を作成し、今年度中に奈良市へ提出予定です。

教育後援会主催のふれあいの会が3年ぶりに開催され、20名強の保護者が参加されました。

1 限目は若森先生に「書道」をご指導頂きました。

見本の型どおりに書き写す書写に対し、書道は書きほどきまりがあるものではなく、文字を許容して書く、アートの部類に入ること学びました。

立体的な文字の感覚を楽しんで、好きな自体、パランスで書いてみてください、とお手本は特にありませんでした。手のひらサイズの色紙にそれぞれ、気持ちの趣くまま、いつもと違う書き方、例えば利き手ではない方に筆を持つたり、タッチを変えたりして、好きな文字を書きました。感性で書き上げるといふ新鮮な書道体験でした。

登下校の様子



MIMAMORI



TUUGAKURO KAKUNINN



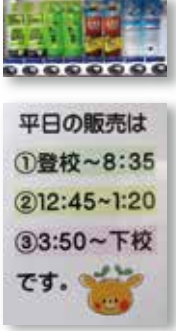
土曜ふれあいの会



待望の自販機が保健室前に設置されました

ラインナップは、ポカリ250ml¥90、500ml¥130、BODY MAINTENANCE ¥150、お〜いお茶¥130、麦茶¥130、クリスタルガイザー¥100、販売時間は、①登校〜8:30、②12:45〜1:20、③3:50〜下校です。自販機の前には、休憩スペースもあり、忙しい学校生活の中でホッと一息つけそうです。水筒の中を飲み干してしまった時や忘れた時も安心♡物価高な中でちょっとお得なのも嬉しい♪との声が聞かれました。

TAIBOUNOZIHANNKI



教育相談会の開催

「子どもの困りごとについて」をテーマとして、気軽に学校にお越しいただき、会員同士で話し合う場として、これまで2回実施しました。話し合う中で何かのきっかけを得られたらなあと思うています。今後も不定期で開催予定です。(育桜会本部)

参加者のご感想

1 回目引き続き、思春期真っ只中の子どもたちの様子や接し方についてそれぞれが思いを語り合いました。

子どもの気持ちにどうやって寄り添えばよいか、どこまで寄り添えばよいか、各家庭の悩みは様々でした。子どもの気持ちや思いを第一に優先し、見守ることの大切さや難しさも学びました。

他のご家庭の様子は普段なかなか伺い知れず、相談しにくい現状がある中、教育相談会という場を介して話をしたことで、周りから共感して貰ったり、意見を頂けることで前向きになれそうでした。

編集後記

2 学期に入り多くの行事が開催され、子どもたちの笑顔や一生懸命に取り組む姿を見ることができました！無事に終わることができたのも先生方のご尽力と保護者の方々の協力のおかげです。本当にありがとうございます。

これからも行事や学校生活における子どもたちの様子やPTAの取り組みについて、分かりやすくお伝えしたいと考えております。

いよいよ冬本番。まだまだ気を抜けないですがコロナもインフルエンザも吹き飛ばしていきたい来年はもっと良い年になりますように。